

平成17年度事業計画

I 環境保全活動促進事業

1 研修会・交流会等の開催

(1) ふくい環境シンポジウム

環境保全活動の普及とパートナーシップの拡大を図るため、環境シンポジウムを開催する。

- ①開催時期 平成17年11月頃
- ②内 容 基調講演：環境保全に関する講演
パネルディスカッション、事例発表会等

(2) 環境活動リーダー講座

環境学習や環境保全活動の核となる人材の育成を図るため、講座を基礎編、応用編に分けて開催する。

- ①開催時期 基礎編 平成17年8～9月、応用編 10～11月
- ②対 象 県内に在住し、積極的に地域で環境学習や環境活動に取り組む意欲のある18歳以上の人（大学生以上）
- ③人 数 20名
- ④内 容 講義、グループ別演習、実践活動等6回講座

(3) 環境パートナーシップ交流会

個人から各種団体まで規模や活動内容が多様化している環境保全活動について、団体間等の情報交換をし互いの連携を図るため、交流会を開催する。

- ①開催時期 平成18年2月
- ②内 容 テーマ別交流会での意見交換会

2 環境アドバイザーの派遣

会員企業が開催する研修会などに、「福井県環境アドバイザー」派遣の助成を行う。
(年5回)

3 環境保全活動の啓発

- (1) 「クリーンアップふくい大作戦（6月6日）」を県・市町村等とともに主唱し、会員に参加を呼びかける。
- (2) 県等と連携し、「アイドリングストップ運動」の普及啓発を行う。
- (3) 県等と連携し、「ノーマイカーデー（毎月1日、16日）」の普及啓発を行う。
- (4) 県等と連携し、「マイバッグ・ノートレイ運動」や「食べ残し減量運動」の普及啓発を行う。

4 環境情報の提供

県内外で活動する環境保全団体等の情報やイベント情報を収集し、情報紙やホームページ等で紹介する。

・上記情報等のエコニュースを発信するメーリングリストを構築し、積極的に情報発信を行う。

II 情報紙発行事業

環境問題や環境教育に関する情報、企業やボランティア団体等が行う環境保全活動などを紹介する情報紙を定期的に発行する。

- ①発行回数 4回
②発行部数 各3,200部
③配布先 協議会会員、図書館、公民館、ショッピングセンター等

Ⅲ 表彰事業

環境保全活動のより一層の推進を図ることを目的として、環境保全活動に関し、地道にたゆまぬ努力を続けている個人、団体、学校、企業で、その活動が賞賛に値する者を表彰する。

- 表彰者 個人の部 2名
団体の部 5団体
学校の部 3校
企業の部 2社

Ⅳ 普及広報事業

協議会の活動目的、事業内容等を県民に広く周知し、新規会員を獲得するためリーフレットの配布や、県や他の団体が行う催事等への参加を通じ、普及広報活動を実施する。

Ⅴ 会議等

下記のとおり会議を開催する。

(1) 総会・講演会

- 開催日 平成17年6月7日
場所 福井商工会議所ビル 国際ホール
内容 総会：平成16年度事業報告および収支決算報告について
平成17年度事業計画（案）および収支予算（案）について
役員改選について
講演会：演題 「暮らしと地球温暖化問題」
講師 （社）日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会
理事・東日本支部長 秋庭 悦子 氏

(2) 役員会

- 開催日 平成17年6月7日
場所 福井商工会議所ビル G会議室

(3) 企画委員会(4回開催予定)

(4) 表彰選考会 10月